

# 竜の子



令和4年7月22日

No. 8

校長 進藤 雅一

## 1学期の教育活動 終了!

令和4年度のスタートである1学期の教育活動が、本日をもって終了することができました。コロナ禍において何回かの学級閉鎖等はありませんでしたが、1学期に予定されていた行事や教育課程の内容をほぼ予定通りに終了することができたことが何よりでした。これも保護者の方の日々の健康チェックや児童の健康管理に気を配っていただいたおかげと強く感じています。ありがとうございました。この1学期に児童は大きく成長してきました。お配りする『あゆみ』に記されていますので、家庭でご覧になりながら児童の成長をほめてください。成功したことも失敗したことも一つ一つが児童にとって貴重な体験であり学習です。それをいかに自分の糧にするか、次に繋げることができるか、それが大切です。夏休みや2学期の目標へと繋がり、新たな原動力になるよう声をかけていただければと思います。まだまだ感染状況は予断を許さない状態で夏休みを迎えることとなりますが、全児童が元気に夏休みを満喫できることを祈っています。



## 水害の避難訓練 実施。

7月7日(木)には川が氾濫したことを想定した、水害の避難訓練を行いました。本校では水没の心配がある1年生が垂直非難の対象となります。(本部を置く職員室も対象となっています。)避難後は水害で注意する点をDVDで学習しました。甲斐市では先日『洪水ハザードマップ』が配られました。ご家庭でご覧いただき、浸水予想がどのくらいか、どう避難すればいいのかわかり、ぜひ親子でよく話しあってみてください。



## 1学期の給食終了!

『安全・安心な給食』を目指して小林学校栄養士や6名の調理員さんが頑張ってくれた給食が、21日に終了しました。すでにホームページで給食の献立を閲覧していただいている方も多く、メニューの豊富さやいろいろな食材を使用していることに興味をもっていただいていることにも、感謝いたします。コロナの感染予防のため前向きの黙食があたりまえではあるものの、いつも給食を楽しみにしている児童です。夏休み中は給食が食べられませんが、ご家庭での昼食もまた新たな楽しみの一つになることでしょう。



## すでに運動会の準備がスタート。

7月14日(木)の午後の時間に高学年がアスとれ総合型クラブの花輪和志さんを招いて、組立体操につながる身体の使い方を学びました。翌日には『股関節が痛い』『腹筋が筋肉痛だよ』という声が聞かれたように、普段意図的に使わない部位や関節を動かす大切さを、児童は感じてくれたようです。夏休みも含めて日々のトレーニングを行うことで、柔軟性が増し怪我の予防につながるので、ぜひ親子で夏の課題にしてみてください。



## 水泳の学習 無事に終了、ありがとうございました。

数年ぶりに実施できた水泳の学習。今週で各クラスの実施が終了しました。少ない回数ではありましたが、『水に触れる体験』『水中に立つ感覚』『水による抵抗』等、**プールでしかできない体験ができたこと**が何よりでした。コロナ禍におけるここ数年でも、水の事故が何件か起きていたことを考えると、児童が水に触れる体験活動が安全指導の観点としてとても大事であると実感しています。これから夏休みに向かい水に触れる機会も増えるかと思えます。泳ぎの練習も含めて、たくさん体験を積み重ねていってほしいと思いました。

※児童からは『夏休みにKai遊パークへ行きたいなあ。』『泳ぎがうまくなるよう練習するね。』の声が聞かれました。



児童にとっては楽しい夏休みがスタートします。夏休みにしか学べないことをたくさん吸収して、2学期に生かしてほしいと思います。また、楽しい夏休みを送るためには『安全』と言うことがキーワードになります。外出すること、お金のこと、熱中症のこと、コロナの感染予防のこと、台風や雷雨等の自然災害のこと…たくさんの方に気を配りながら、『安全』に過ごす行動を行うことで、より思い出深い夏休みになると思います。ぜひご家庭でも会話をしながら、安全で楽しい夏休みを過ごせるようよろしくお願いします。